

教 育 課 程 等 の 概 要

薬学専攻（博士課程）

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	講義	演習	実験・実習	教授	准教授	講師	助教	助手	
臨床薬学講座	臨床診断学	1前		1		○			1	1				兼1 オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
	薬物治療学特論	1後		2		○			1	1				
	医薬品安全性学特論	2前		2		○			1	1				
	プライマリ・ケア実践論	2前		1		○				1				
	薬物治療学演習	1～3前		2			○		1	1				
	医療薬剤学演習	1～3後		2			○		1	1				
	医薬品情報評価学演習	1～3前		2			○			2				
	小計（7科目）	—	0	12	0	—	—	—	2	4	0	0	0	
薬物治療設計学講座	DDS特論	1前		2		○			1	1				兼2 兼1 兼1 オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
	薬物動態制御学特論	1後		2		○			1	1				
	医薬分子設計学特論	2前		2		○			1		1			
	分子イメージング	2前		1		○			1					
	治験コーディネート論	1後		1		○								
	DDS演習	1～3前		2			○		1					
	DDSマテリアル化学演習	1～3後		2			○			1				
	薬物動態制御学演習	1～3前		2			○		1	1				
小計（8科目）	—	0	14	0	—	—	—	4	2	1	0	0	兼4	
未病医薬学講座	補完代替医療学特論	1後		2		○			1					オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス オムニバス
	天然薬物学特論	1前		2		○			1	1				
	分子薬効解析学特論	1後		2		○			1					
	環境保健学特論	2前		2		○			1	1				
	未病薬学演習	1～3前		2			○		1					
	分子薬効解析学演習	1～3後		2			○		1					
	環境保健学演習	1～3前		2			○		1	1				
	天然薬物学演習	1～3後		2			○		1	1				
小計（8科目）	—	0	16	0	—	—	—	4	2	0	0	0		
講連座携	インターンシップ	2通	3					○	2	1				兼3
	小計（1科目）	—	3	0	0	—	—	—	2	1	0	0	0	兼3
共通講座	生命環境倫理学特論	1前	2			○								兼1
	特別実験	1～4通	10					○	10	9	1			兼4
小計（2科目）		—	12	0	0	—	—	—	10	9	1	0	0	兼4
合計（26科目）		—	15	42	0	—	—	—	10	9	1	0	0	兼9
学位又は称号	博士（薬学）		学位又は学科の分野			薬学								
修了要件及び履修方法						授業期間等								
修了要件 大学院に4年以上在学し、31単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査および最終試験に合格すること。 履修方法 所属する講座の授業科目（演習4単位、講義4単位）に加え、連携講座の必修科目（インターンシップ3単位）と講座共通の必修科目（生命環境倫理学特論2単位、特別実験10単位）および演習1科目（2単位）と講義科目（6単位）、総計31単位以上を修得しなければならない。						1学年の学期区分			2学期					
						1学期の授業期間			15週					
						1時限の授業時間			90分					